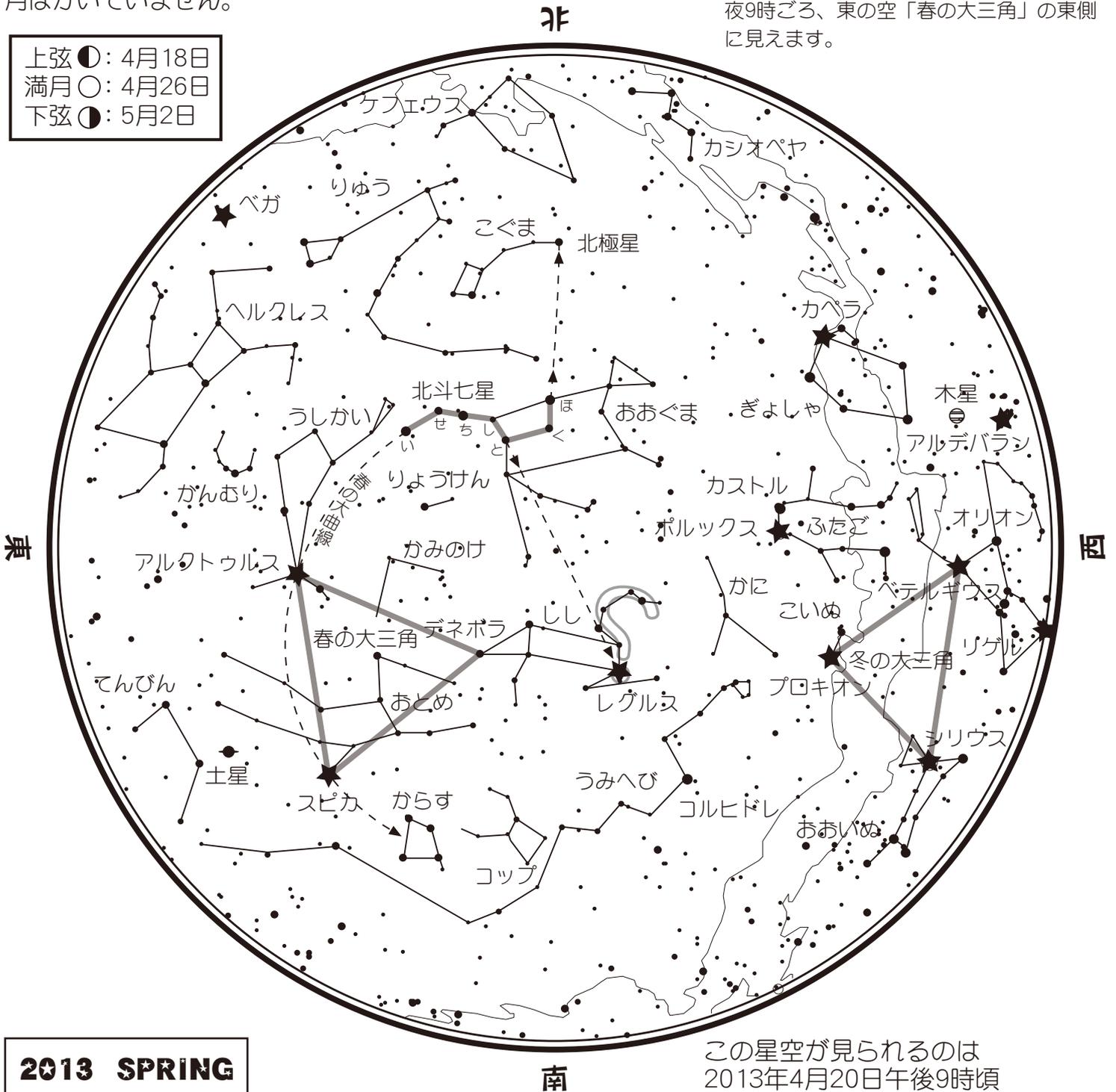


☆ 姫路で見る4月後半の星空 ☆

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。
この星図を見るときには見ている方向の方位を下にして下さい。
★は一等星を表しています。
月はかいていません。

☆木星☆
夜9時頃、西の空で一番明るく見えます。
☆土星☆
夜9時ごろ、東の空「春の大三角」の東側に見えます。

上弦 ☉: 4月18日
満月 ○: 4月26日
下弦 ☾: 5月2日



春の星座は北東の空に見える「北斗七星」から探しましょう。星の数と名前の文字数が同じなので、合わせて覚えておくと便利です。まず「ほ」「く」の星を線でつないでのばすと、「北極星」が見つかります。こぐま座のしっぽの星で北の方角を示す目印です。次に「と」「し」の星を線でつなぎ南へのばすと、一等星レグルスが見つかります。暗い星ですが周りの星と作る「ㄋ」マークが目印になります。最後に「し」「ち」「せ」「い」の星を線でつなぎ、カーブに沿ってのばすと「春の大曲線」が描けます。うしかい座の一等星アルクトゥルスとおとめ座の一等星スピカを通り、小さな四角形が目印のからす座にたどり着きます。

仕上げに、アルクトゥルス、スピカ、しし座のデネボラをつなぐと「春の大三角」の完成です。おまけに春の大三角のそばで明るく見える土星もつけてください。

西の空には冬の星座が残っています。明るい木星や冬の大三角を目印にして探してみましょう。